

新型コロナウイルス感染症 飯塚市緊急対策事業の概要

～必ず元気な飯塚市を取り戻します～

私たちの将来 ふるさとの未来は
今この瞬間の行動にかかっています。
共に耐え この危機を乗り越えましょう。
そして、私達のかけがえのない日常を取り戻しましょう。

飯塚市は国・県の支援に加え、短期・長期の支援を行います。

緊急対策事業総事業費 17億1,790万円（預託金（貸付原資）8億円含む）

Ⅰ 事業継続と雇用維持の応援の視点

【事業費 13億4,400万円】

先の見えない、大きな不安を抱えた状況の中、休業や倒産の危機に直面しながら事業の継続や雇用の維持に懸命に取り組む中小企業、小規模事業者の皆様、個人事情主の皆様を応援します。

事業名	概要	事業費
事業継続応援事業	国・県の融資制度（市が指定する11事業）を活用した事業者（大企業を除く）に対し、30万円を交付。	3億6,000万円
事業継続応援貸付事業	売上高が前年同月比で5%以上減少した市内事業者に対し、無担保・無利子融資を実施。 融資限度額：法人300万円 個人事業主150万円 ※創業間もなく売上高が前年と比較し難しい事業者の方にも対応	（預託金含む） 9億8,400万円

Ⅱ 市民生活維持の視点

【事業費 8,530万円】

新型コロナウイルスの感染拡大による企業の業績悪化を理由に解雇や雇止めが発生したり、学校の休業や保育園の登園自粛などで勤務できず収入が減少するなど、雇用や収入に対する不安を抱えた中で生活の維持のため努力を続けている、失業された方やひとり親世帯の方を応援します。

事業名	概要	事業費
再就職（再雇用）応援事業	解雇や雇止めにより職を失った方を、研修後、市や社会福祉協議会の職員等として雇用し、再就職を応援する委託事業	1,500万円
ひとり親家庭等応援事業	児童扶養手当を受給しているひとり親家庭等に対し、5万円/世帯を交付。	7,030万円

Ⅲ 市民生活維持のため活動を継続している事業所の人々への応援の視点

【事業費 2億8,860万円】

新型コロナウイルスの感染リスクと隣り合わせの中で、市民生活が維持できるよう、懸命に努力いただいている医療施設従事者の皆様、そして保護者の方の働ける環境を維持したい本市の要望に応え、開所いただいている保育施設、児童クラブの従事者の皆様に感謝し、活動が継続できますよう応援します。

事業名	概要	事業費
医療施設従事者に対する応援事業	市内の医療施設に勤務する者（非正規職員を含む）に対し、3万円/人を交付。	2億5,500万円
保育施設従事者、児童クラブ職員に対する応援事業	市内の保育施設、放課後児童クラブに勤務する者（非正規職員を含む）に対し、3万円/人を交付。	3,360万円

Ⅳ 相談体制の充実

新型コロナウイルス感染症の影響により生活にお困りの方、経済活動にお困りの方それぞれを対象に相談窓口を設置し、きめ細やかな対応を行います。

事業名
個人向け生活資金相談窓口の設置（市社協と共同設置）
事業者向け経済支援相談窓口の設置（新型コロナウイルス感染症に関する経済対策室の設置）

Ⅴ 新型コロナウイルス感染症収束期の地域経済の回復と活性化の視点

新型コロナ感染症収束期を迎えた時には、また飯塚市の元気を取り戻すために、市内企業や事業所を応援する機運の醸成とともに、プレミアム付き応援券の発行など消費の喚起による地域経済の回復を目指す取り組みを実施します。